

地球と一緒に深呼吸

環境保全のリーディングカンパニーを目指す

証券コード6328

荏原実業株式会社

2014年12月期 第2Q決算説明会

2014年8月1日

14/12月期 第2Q決算報告

計画に対して下期への後ズレが見られたものの前期比では増収・増益

- ◆ 受注高・・・9.7億円増（前期比8.5%増）
- ◆ 売上高・・・4.0億円増（前期比2.6%増）
- ◆ 営業利益・・・5千万円増（前期比6.7%増）

	13/12月期 第2Q		14/12月期 第2Q			
	実績	構成比(%)	期初計画	実績	構成比(%)	前期比(%)
受注高	11,505	—	14,000	12,484	—	8.5
売上高	15,734	100.0	16,500	16,138	100.0	2.6
粗利益	3,419	21.7	3,650	3,556	22.0	4.0
販売管理費	2,578	16.4	2,650	2,658	16.5	3.1
営業利益	841	5.4	1,000	898	5.6	6.7
経常利益	950	6.0	1,040	922	5.7	▲2.9
当期利益	518	3.3	620	564	3.5	8.8

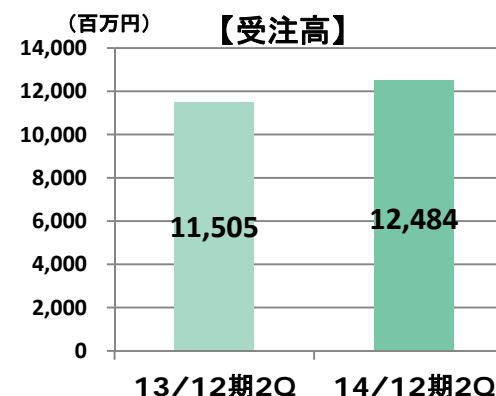
《第2Q決算の特徴》

当社グループは、受注高ならびに売上高に占める官公庁の割合が高いことから、第1～2Q期間に計上される売上高比率が高く、一方で販管費は年間を通じ均等に発生するため、利益がこの期間に偏るといった特徴があります。

14/12月期 第2Q決算のポイント

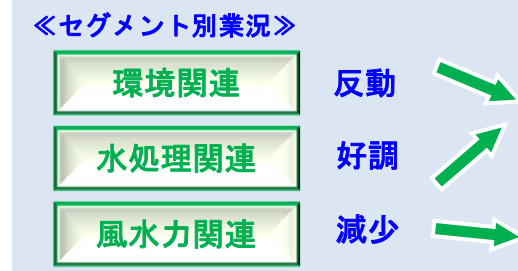
受注高

- ◆ 上下水道関連の受注が堅調に推移
(東北地域の復旧、首都圏を中心とした更新需要)
- ◆ ポンプ等の産業機械が増加



売上高

- ◆ 前期に比較すると、
水産・養殖向けプラント大型案件（環境関連）の反動があったものの、
公共予算の拡大を受けて増加した上下水道関連大型案件の工事（水処理関連）が
順調に進み、増収増益となった

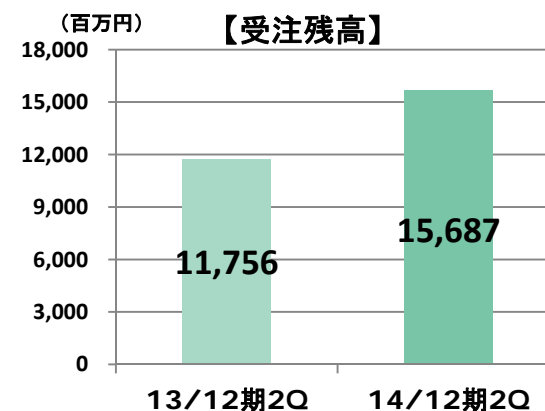


販管費

- ◆ 前期比 80百万円増加
本社耐震化による減価償却費及び人件費の増加

受注残高

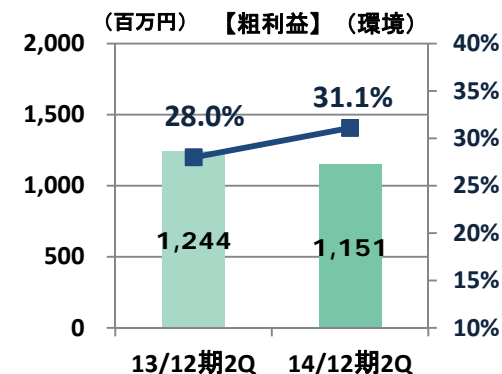
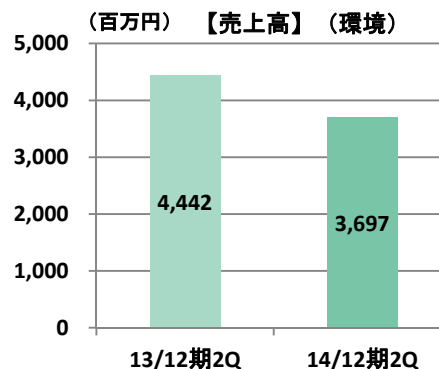
- ◆ 受注高の増加及び売上計上の後ズレにより、受注残高は増加



セグメント別状況報告

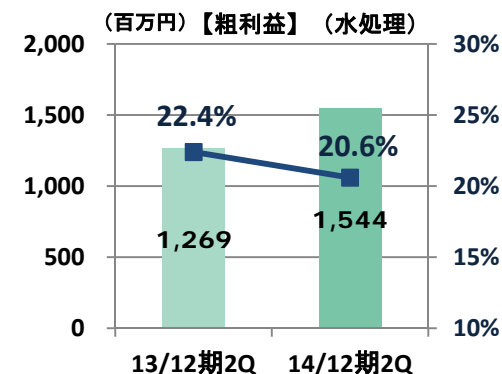
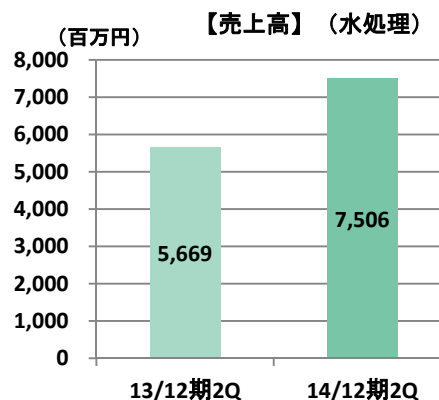
環境関連（メーカー事業）

- 前期大型案件（養殖・水産向けプラント等）の反動減
- 用水・排水処理施設の更新案件が堅調



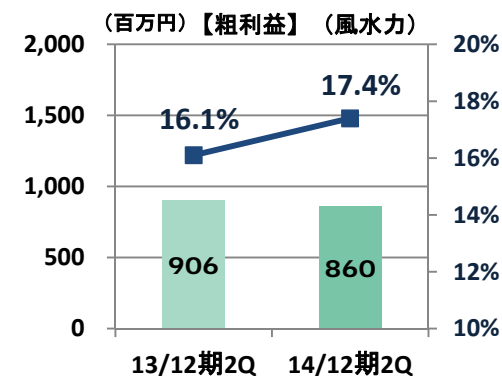
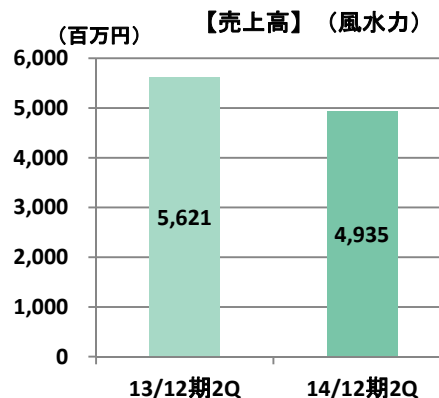
水処理関連（エンジニアリング事業）

- 東北地域の復旧・復興案件の増加
- 石巻浄水場復旧の進行基準（第1Qは昨年の受注分が売上に立つ）
- 老朽化した上下水道施設の更新物件複数獲得



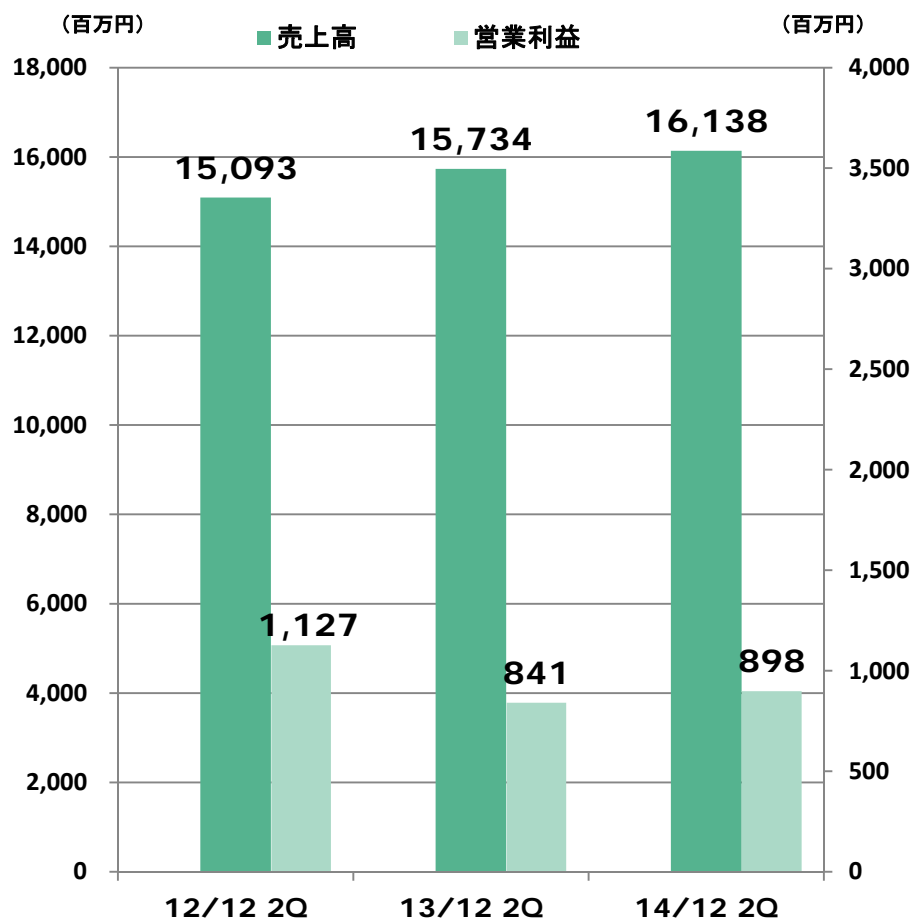
風水力熱機器等関連（商社事業）

- 前期末受注残の減少により売上高は減少
- 足下の発注は、オリンピック開催を見据えた改修工事等の影響で増加傾向

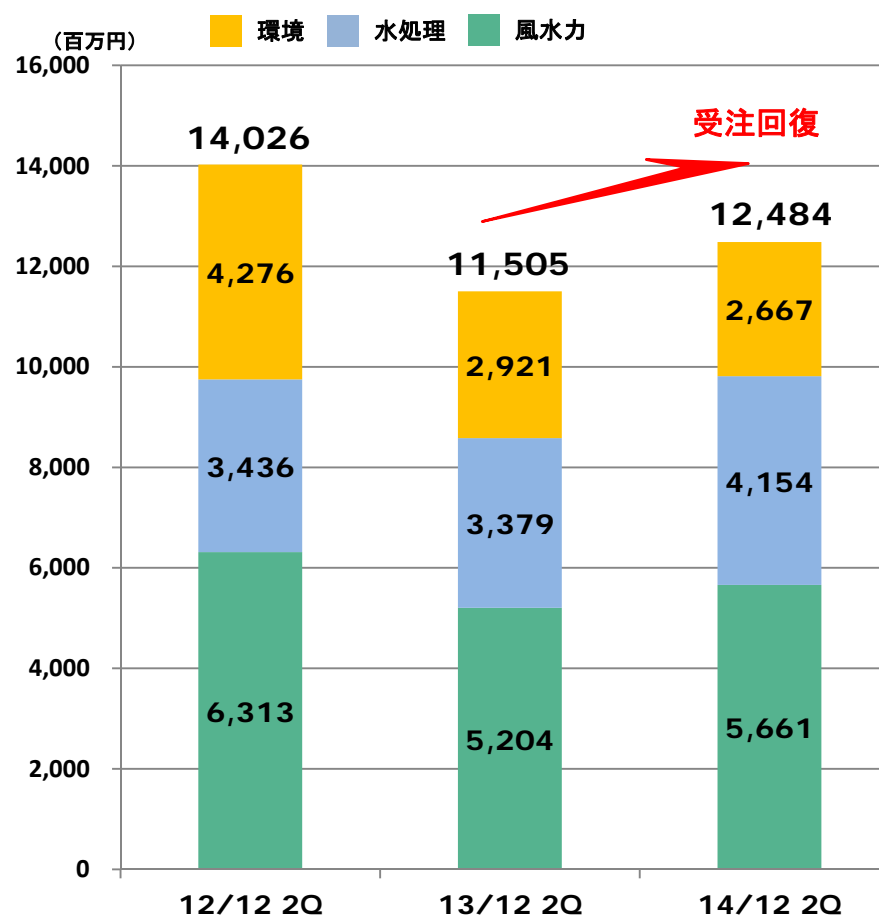


業績、受注高の推移

【売上高、営業利益の推移】



【受注高の推移】



2014年12月期 事業計画



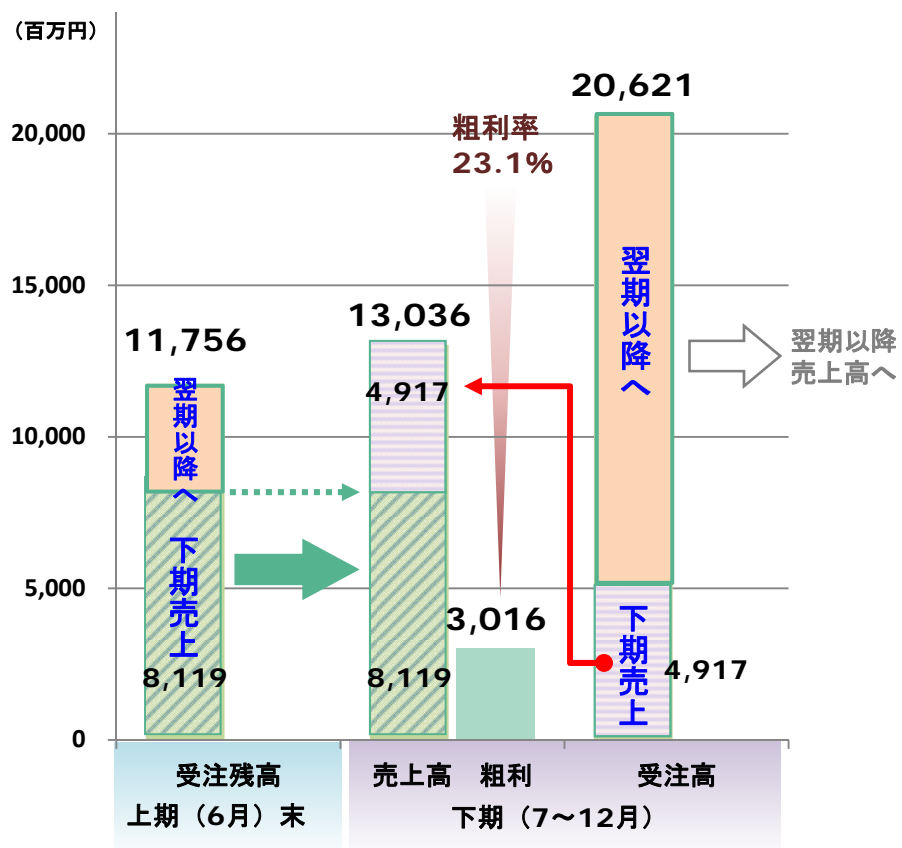
- ◆ 3期連続の受注増、2期連続の増収・増益を目指す
- ◆ 営業利益率は前期3.9%⇒今期4.2%へ

	13/12月期		14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
	(百万円)	構成比(%)		構成比(%)		
受注高	32,126	—	35,000	—	+8.9	+2,874
売上高	28,770	100.0	29,600	100.0	+2.9	+830
粗利益	6,435	22.4	6,630	22.4	+3.0	+195
販管費	5,305	18.4	5,400	18.2	+1.8	+95
営業利益	1,130	3.9	1,230	4.2	+8.8	+100
経常利益	1,213	4.2	1,290	4.4	+6.3	+77
当期純利益	722	2.5	770	2.6	+6.6	+48

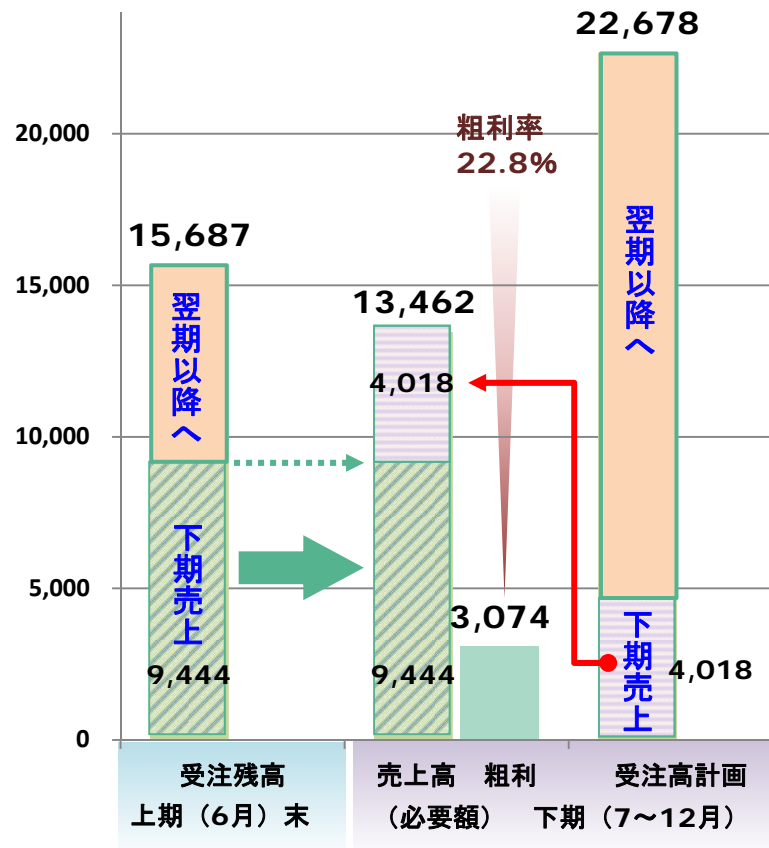
通期目標達成に必要な数値

- ◆ 上期の営業利益は、計画を102百万円ショート（1,000百万円 ⇒ 898百万円）
- ◆ 販管費は計画通りを見込んでいるため、粗利益の増加でカバー
- ◆ 上期末の受注残高は、前期比3,931百万円の増加（11,756百万円 ⇒ 15,687百万円）

【前期（13/12期）】



【今期（14/12期）】



計画の前提条件(セグメント別計画)

環境関連(メーカー事業)計画

- 受注高
 - 前期大型案件(用水)の反動あり
 - 水産関連需要
- 売上高
 - 大型の用水案件売上計上
 - 前期大型案件(養殖施設、水産試験場)の反動あり

(百万円)	13/12月期	14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
			構成比(%)		
受注高	8,034	7,250	—	▲9.8	▲784
売上高	8,650	8,150	100.0	▲5.8	▲500
粗利益	2,615	2,525	31.0	▲3.4	▲90

水処理関連(エンジニアリング事業)計画

- 受注高
 - 東北や関東地域の上下水道施設の復旧、更新案件需要
- 売上高
 - 東北地域の浄水場復旧大型案件売上計上(進行基準)
 - 公共予算の増加により、増収を計画

(百万円)	13/12月期	14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
			構成比(%)		
受注高	14,345	16,500	—	+15.0	+2,155
売上高	9,700	11,700	100.0	+20.6	+2,000
粗利益	2,091	2,500	21.4	+19.6	+409

風水力熱機器等関連(商社事業)計画

- 受注高
 - 民間の設備投資需要取り込みにより受注増加を計画
- 売上高
 - 受注残の減少(前期比▲6億円)により減収を予想

(百万円)	13/12月期	14/12月期 計画		増加率 (%)	増減額
			構成比(%)		
受注高	9,746	11,250	—	+15.4	+1,504
売上高	10,418	9,750	100.0	▲6.4	▲668
粗利益	1,728	1,605	16.5	▲7.1	▲123

粗利益

採算性の低い大型案件計上により、粗利益率は前期並み(22.4%)を計画

販管費

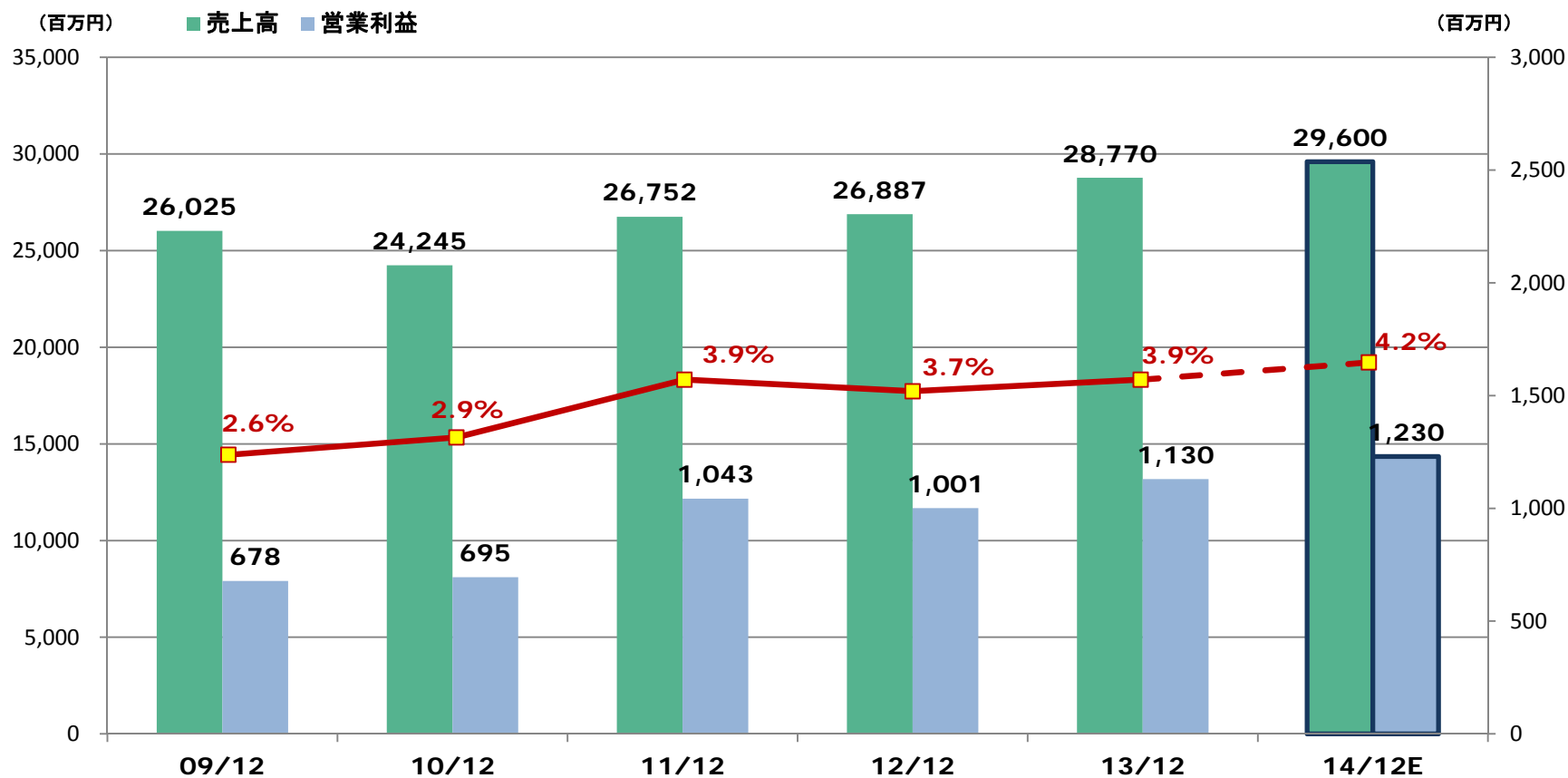
減価償却費、人件費増、移転費用減を計画

営業利益

営業利益率は、3.9%⇒4.2%に改善する見込み

過去5年間の通期業績推移

- 目指すべき方向性
- ◆ 環境関連（メーカー事業）の粗利率構成比率=50%以上（現在 40%）
 - ◆ 営業利益率=5%以上（現在 3.9%）



事業環境認識とアプローチ

外部環境

拡大する需要

当社の取り組み

- ◆ 国土強靱化政策
- ◆ 円安進行
- ◆ エネルギーコスト上昇
- ◆ 財政逼迫
- ◆ 少子高齢化
- ◆ 東京五輪開催決定
- ◆ 防災対策促進
- ◆ 社会資本老朽化
- ◆ TPP交渉
- ◆ 水産資源の枯渇

水処理マーケット

老朽インフラ更新
耐震・免震化
復興・防災
再生可能エネルギー
省エネ・省力化
水産・養殖

建築設備マーケット

都市再開発
リニューアル・耐震化
省エネ・創エネ
復興需要
観光施設整備



水産・養殖分野へ
アプローチ

西日本への
販売エリア拡大

復興・防災
耐震化案件へ
アプローチ

省エネ・創エネ
自社製品の強化
取扱製品の拡充

アライアンスによる
取扱製品の拡充

水処理マーケットへのアプローチ

背景

- ◆ 上下水インフラの老朽化
- ◆ 防災意識の高まり
- ◆ エネルギーコスト上昇
- ◆ 少子高齢化・予算不足

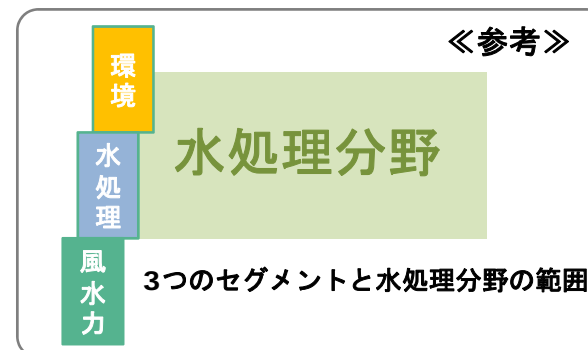
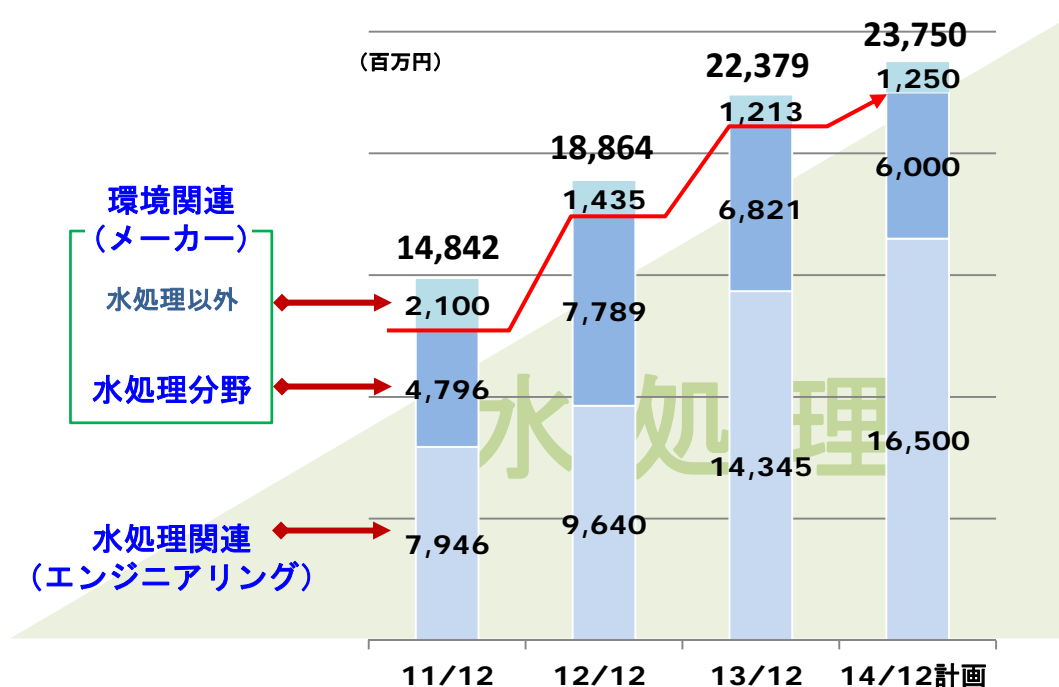
課題

- ◆ LCC（ライフサイクルコスト）の低減
- ◆ 自然災害への対応
- ◆ 維持管理負担の軽減
- ◆ 民間の活用（PPP、PFI、O&M委託等）

当社のアプローチ

- ◆ 自社製品群の強化
 - 省エネ・創エネ・省力化をキーワードに独自の製品を開発
- ◆ 販売エリアの拡大
 - 西日本へ営業網を展開し、全国的に拡大する更新需要を取り込む
- ◆ 復旧・復興・防災案件への対応
 - 東北や関東を中心に拡大する更新需要を取り込む
- ◆ 水産・養殖分野へのアプローチ
 - 活発化する新たな養殖ビジネス需要を取り込む

【環境関連＋水処理関連 受注高の推移】



水処理マーケット ～自社製品群の強化～

省エネ・創エネ・省力化などに対応した製品群を強化

新拠点：かずさ生産技術センター



施設概要

- ◆ 自社製品の開発・製造・メンテナンス拠点
- ◆ 2014年7月 稼働開始
- ◆ 当面は戦略製品である省エネブロワ「Kターボブロワ」を扱う

Kターボブロワを内製化

- ◆ 排水処理で用いられる空気を送る装置
- ◆ 従来の製品と比較して消費電力を約30%削減
- ◆ 民間工場向けを中心に350台以上の実績



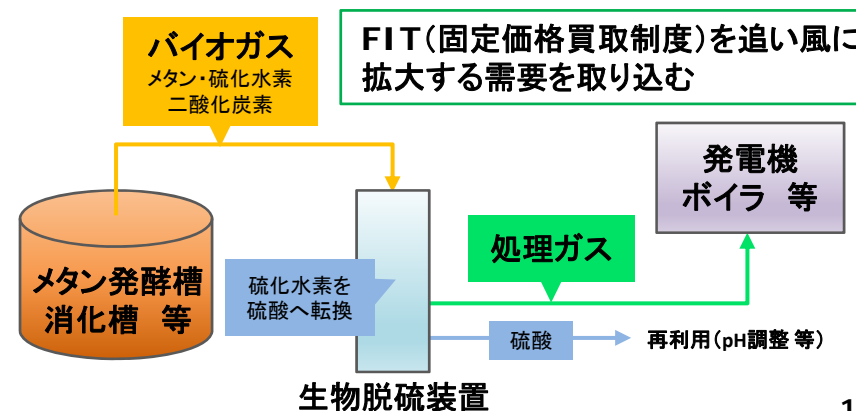
品質・カスタマイズ性を向上させ
公共下水処理施設向けに本格展開

新製品：生物脱硫装置



製品概要

- ◆ バイオガス中に含まれる不純物「硫化水素」を、微生物の力で除去する装置
- ◆ 従来の乾式脱硫と比較すると、ランニングコストを約80%削減



水処理マーケット ～販売エリアの拡大～

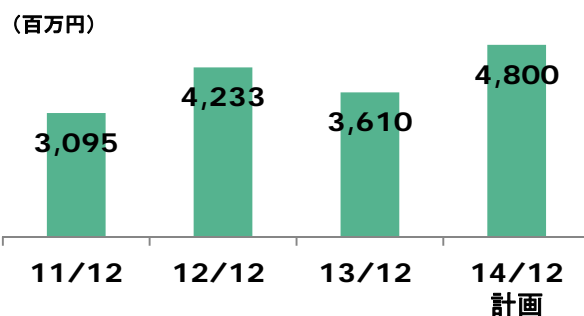
背景

- ◆ 当社は元々関東が基盤で販売は東日本に偏る
- ◆ 更新案件は全国的に拡大傾向

西日本エリアの営業を強化し、全国的に拡大する更新需要を取り込む

【西日本エリア（※） 受注高の推移】

※静岡、名古屋、富士、大阪、広島の合計



【エリア別 受注高】

重点拡大エリア



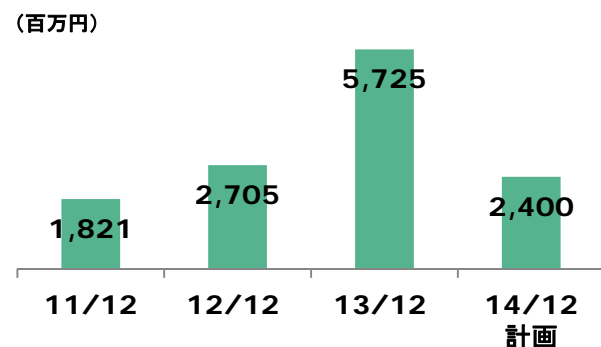
戦略

- ◆ 西日本エリアの人員配置を強化
 - 公共営業本部を東西に分割（「首都圏+西日本」 & 「東日本」）
 - 案件に合わせて人材を流動的に配置し、収益を最大化
- ◆ 独自の省エネ・創エネ商材によるアプローチ
 - 他社に無い省エネ技術で積極的にPR

背景

- ◆ 震災、アベノミクスをきっかけに
復旧・復興・防災関連の発注が増加

【東北地方 受注高の推移】



地域ごとの状況

- ◆ 東北地方
 - 被災施設の復旧が進行中
 - 都市計画も含めた復興案件も徐々に本格化
- ◆ 関東その他
 - 老朽施設の更新・耐震化需要が増加
 - 大都市圏を中心にゲリラ豪雨対策も

案件紹介

■ 石巻 浄水場復旧事業



- 被災した浄水場を、より高所にある浄水場へ移転
- 災害復旧案件としては国内最大級の大規模工事

■ 首都圏 雨水排水施設整備事業 (ゲリラ豪雨対策)

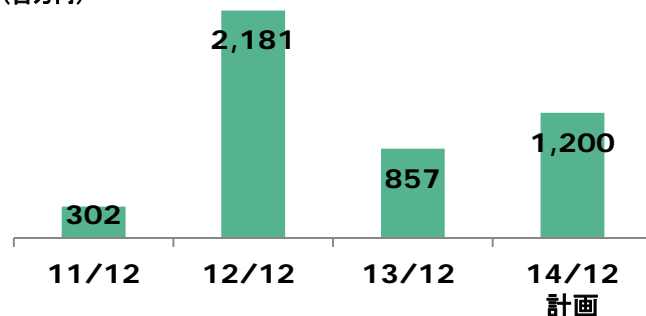
- 近年頻発するゲリラ豪雨対策施設の整備事業
- 大量の雨水が流入可能な大規模配管施設

水処理マーケット ～水産・養殖分野へのアプローチ～

背景

- ◆ 東北沿岸被災地域の復旧案件が増加
- ◆ 資源量の減少により、水産物の価格が高騰
- ◆ 安定供給を目指した取り組みが活発化

【水産・養殖分野 受注高の推移】
(百万円)



戦略

- ◆ 水産案件へ対応するチームを編成
- ◆ 独自の製品と豊富な実績を生かしたアプローチ



海水殺菌装置



飼料培養装置

案件紹介

■ クロマグロ飼育研究施設



独立行政法人 水産総合研究センター

- クロマグロ陸上養殖に関する飼育研究施設
- 世界初の陸上水槽方式

■ 東北区水産研究所宮古庁舎



- 震災復旧工事
- 水産業に関する様々な技術研究を実施 (ヒラメ、アワビ、サケ等)

建築設備マーケットへのアプローチ

背景

- ◆ 築地市場の移転(2016年豊洲新市場、2018年築地再開発)
- ◆ 東京オリンピック開催(2020年)
- ◆ 国土強靱化政策(都市再開発の活発化)
- ◆ エネルギーコストの上昇

課題

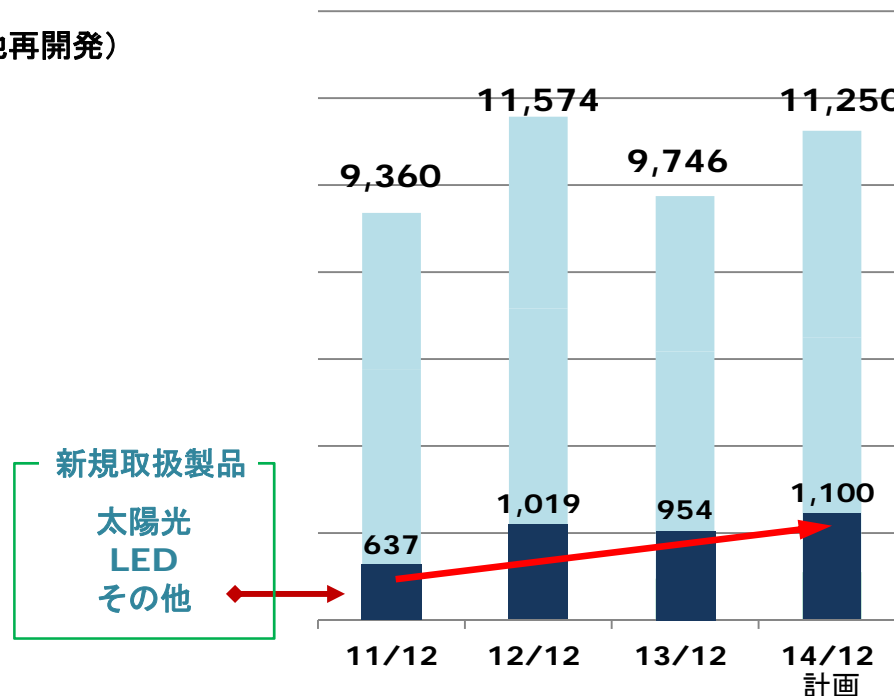
- ◆ 築地跡地の有効活用
- ◆ 首都圏における競技施設の改修
- ◆ 設備の省エネ化・創エネ化

当社のアプローチ

- ◆ 施主やゼネコンに対する上流営業の強化 オリンピック関連(40施設、約4,500億円)
 - ... 都市再開発(銀座、日比谷、西新宿等)
 - ... 築地移転
- ◆ アライアンス強化による製品ラインナップの充実 コア製品以外の取扱い強化
- ◆ 新製品・新マーケット 新製品:太陽光、LED関連製品の拡大
 - ... 新マーケット:米軍、NEXCOなどを開拓

【風水力冷熱機器等関連 受注高の推移】

(百万円)




株主還元方針の見直し

増配（年間5円の増配）

基準日	第2四半期末 2014/6月末	期 末 2014/12月末	年 間
前 回 予 想	20円00銭	20円00銭	40円00銭
今 回 修 正 予 想	22円50銭	22円50銭	45円00銭

株主優待制度の廃止

株 数	基準日	6月末及び12月末	
	100株以上1,000株未満保有		お米券2kg分
100株以上保有		3,000円相当 カタログギフト	

2014/6月末を以て

廃止

＜参考資料＞ セグメント別 業績推移(上期)



(百万円)		第73期 上期		第74期 上期		第75期 上期		第76期 上期	
		H23/12 2Q		H24/12 2Q		H25/12 2Q		H26/12 2Q	
		実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比
受注高	計測	420	+28.8%	500	+19.0%	390	△22.0%	394	+1.1%
	医療	565	+5.0%	165	△70.8%	123	△25.5%	295	+139.8%
	ボエフ脱臭	424	△34.0%	965	+127.6%	878	△9.0%	615	△30.0%
	省エネ・水資源	573	△7.5%	1,506	+162.8%	583	△61.3%	619	+6.1%
	その他	766	△7.4%	1,136	+48.3%	945	△16.8%	744	△21.3%
	環境関連(メーカー)	2,750	△6.9%	4,276	+55.5%	2,921	△31.7%	2,667	△8.7%
	水処理関連(エンジニアリング)	3,063	+57.4%	3,436	+12.2%	3,379	△1.7%	4,154	+22.9%
風水力冷熱機器等関連(商社)	5,049	+9.7%	6,313	+25.0%	5,204	△17.6%	5,661	+8.8%	
	連結 合計	10,864	+14.3%	14,026	+29.1%	11,505	△18.0%	12,484	+8.5%
売上高	計測	351	+1.2%	383	+9.1%	432	+12.8%	368	△14.9%
	医療	573	△3.2%	417	△27.2%	209	△49.9%	200	△4.3%
	ボエフ脱臭	819	+28.5%	907	+10.7%	811	△10.6%	658	△18.9%
	省エネ・水資源	1,766	+32.9%	1,839	+4.1%	1,218	△33.8%	1,666	+36.8%
	その他	1,280	+71.4%	895	△30.1%	1,770	+97.8%	806	△54.5%
	環境関連(メーカー)	4,792	+31.2%	4,441	△7.3%	4,442	+0.0%	3,697	△16.8%
	水処理関連(エンジニアリング)	5,505	△16.1%	5,097	△7.4%	5,669	+11.2%	7,506	+32.4%
風水力冷熱機器等関連(商社)	4,751	+7.9%	5,555	+16.9%	5,621	+1.2%	4,935	△12.2%	
	連結 合計	15,049	+2.9%	15,093	+0.3%	15,734	+4.2%	16,138	+2.6%
粗利益	環境関連(メーカー)	1,381	+13.7%	1,568	+13.5%	1,244	△20.7%	1,151	△7.5%
	水処理関連(エンジニアリング)	1,337	+11.6%	1,203	△10.0%	1,269	+5.5%	1,544	+21.7%
	風水力冷熱機器等関連(商社)	869	+13.6%	935	+7.6%	906	△3.1%	860	△5.1%
	連結 合計	3,588	+6.3%	3,707	+3.3%	3,419	△7.8%	3,556	+4.0%
販管費		2,592	+6.4%	2,580	△0.5%	2,578	△0.1%	2,658	+3.1%
営業利益		996	+50.2%	1,127	+13.2%	841	△25.4%	898	+6.8%
営業外収益		75		84		166		62	
営業外費用		32		44		58		37	
経常利益		1,039	+4.9%	1,167	+12.3%	950	△18.6%	922	△2.9%
特別利益		-		1		-		-	
特別損失		34		-		84		17	
税引前利益		1,004	+135.0%	1,169	+16.4%	865	△26.0%	905	+4.6%
当期利益		598	+194.7%	720	+20.4%	518	△28.1%	564	+8.9%

<参考資料> セグメント別 業績推移(通期)



(百万円)		第73期		第74期		第75期		第76期	
		H23/12		H24/12		H25/12		H26/12	
		実績	前期比	実績	前期比	実績	前期比	計画	前期比
受注高	計測	918	+18.1%	933	+1.6%	865	△7.3%	1,000	+15.6%
	医療	1,113	+35.6%	537	△51.8%	474	△11.7%	500	+5.5%
	ボエフ脱臭	1,266	△21.8%	1,885	+48.9%	1,628	△13.6%	1,700	+4.4%
	省エネ・水資源	1,967	△29.6%	2,430	+23.5%	3,402	+40.0%	2,000	△41.2%
	その他	1,629	△26.9%	3,436	+110.9%	1,663	△51.6%	2,050	+23.3%
	環境関連(メーカー)	6,896	△16.3%	9,224	+33.8%	8,034	△12.9%	7,250	△9.8%
	水処理関連(エンジニアリング)	7,946	+9.8%	9,640	+21.3%	14,345	+48.8%	16,500	+15.0%
	風水力冷熱機器等関連(商社)	9,360	△1.4%	11,574	+23.7%	9,746	△15.8%	11,250	+15.4%
	連結合計	24,203	△3.1%	30,439	+25.8%	32,126	+5.5%	35,000	+8.9%
売上高	計測	759	+2.3%	902	+18.8%	1,042	+15.5%	1,000	△4.0%
	医療	780	△22.2%	724	△7.2%	516	△28.7%	500	△3.1%
	ボエフ脱臭	1,294	+0.4%	1,884	+45.6%	1,768	△6.2%	1,700	△3.8%
	省エネ・水資源	3,107	+43.1%	2,583	△16.9%	2,163	△16.3%	3,550	+64.1%
	その他	2,149	+45.5%	1,995	△7.2%	3,160	+58.4%	1,400	△55.7%
	環境関連(メーカー)	8,093	+21.1%	8,091	△0.0%	8,650	+6.9%	8,150	△5.8%
	水処理関連(エンジニアリング)	9,066	+1.6%	7,886	△13.0%	9,700	+23.0%	11,700	+20.6%
	風水力冷熱機器等関連(商社)	9,593	+11.1%	10,909	+13.7%	10,418	△4.5%	9,750	△6.4%
	連結合計	26,752	+10.3%	26,887	+0.5%	28,770	+7.0%	29,600	+2.9%
粗利益	環境関連(メーカー)	2,459	+5.1%	2,719	+10.6%	2,615	△3.8%	2,525	△3.4%
	水処理関連(エンジニアリング)	2,164	+11.6%	1,730	△20.0%	2,091	+20.9%	2,500	+19.6%
	風水力冷熱機器等関連(商社)	1,670	+13.6%	1,780	+6.6%	1,728	△2.9%	1,605	△7.1%
連結合計	6,294	+9.4%	6,230	△1.0%	6,435	+3.3%	6,630	+3.0%	
販管費	5,250	+3.8%	5,229	△0.4%	5,305	+1.5%	5,400	+1.8%	
営業利益	1,043	+50.2%	1,001	△4.0%	1,130	+12.9%	1,230	+8.8%	
営業外収益	150		167		243		140		
営業外費用	72		141		159		80		
経常利益	1,121	+54.6%	1,027	△8.4%	1,213	+18.1%	1,290	+6.3%	
特別利益	-		1		173		-		
特別損失	41		19		84		-		
税引前利益	1,079	+135.0%	1,009	△6.5%	1,302	+29.0%	1,290	△0.9%	
当期利益	617	+194.7%	1,180	+91.2%	722	△38.8%	770	+6.6%	



経営企画室 TEL 03-5565-2885

本資料には、将来の業績に関する記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。将来の業績は、経営環境の変化などにより、計画数値と異なる可能性があることにご留意ください。又、本資料は情報の提供のみを目的としており、取引の勧誘を目的としておりません。